

【シオニズム】

- 近代シオニズムと呼ばれる運動は、19世紀半ばにヨーロッパやロシアで起こったユダヤ人排斥 運動に対抗するものとして起こった。最初は東欧で、後に西欧で、より政治的かつ組織的運動 として発展した。
- 政治的シオニズムの旗手はテオドール・ヘルツェルであった。彼は、ドイツ紙の特派員として フランスのドレフュス事件の取材に当たった。この事件がユダヤ人への偏見が原因となって起 起こったものであることを知った彼は、自らのユダヤ人としてのアイデンティティーに目覚めていく。
- 1896年、彼は『ユダヤ国家』を著わし、ユダヤ人に対する排斥運動は解消できないのだから、ユダヤ国家を創設すべきであると論じた。
- 翌1897年、スイスのバーゼルにおいて第1回シオニスト会議が開催された。そこで世界シオニスト 機構が設立され、シオニスト運動推進のための組織的統一がなされ、ヘルツェルが指導者 に選ばれた。当初ヘルツェルは、ユダヤ国家創設地をパレスチナに限定せず、アフリカのウガンダなども候 補地として考えていたが、これは、政治的シオニズムがユダヤ教に関心がなかつたことの証拠である。しかし、宗教的な東欧ユダヤ人がこの運動に参加するにつれて、パレスチナでの祖国建設が目 標となっていた。

- 1917年、イギリスはバルフォア宣言を出し、パレスチナでのユダヤ国家建設を承認することを公にした。
- 1935年には、ホロコーストを避けてパレスチナに移住したユダヤ人は、30万人に上った。また、アメリカ系財閥の資金援助にも支えられて、キブツへの集団入植も継続された。
- 1948年、ついにシオニズム運動の夢であったイスラエル共和国の建国が成就した。紀元70年にローマ軍によって国を滅ぼされて以降、ユダヤ人たちは約1900年ぶりに祖国への帰還を果たした。ユダヤ人の歴史こそ、聖書の中で最大の奇跡であると言われるのも当然であろう。

出典:クレイ聖書解説コレクション「マルコの福音書」

【誤った説】

1.人種差別の考えに基づくもの

1975年11月10日 国連決議 「シオニズムは人種差別の一形態」
イスラエル国家の滅亡を合法化する決議。旧ソ連、その同盟国、アラブ諸国が支持。

【背景】 武力で勝てないアラブ諸国によるプロパガンダ（1948～1973年 4回武力攻撃したが、すべて敗北）。

1991年 この国連決議は無効とされたが、ダメージは残った。

2.ユダヤ人による世界征服のための陰謀（ユダヤ陰謀論）

シオニズム = 共産主義 = ユダヤ人の陰謀

「シオン長老の議定書」が有名（反ユダヤ的憎悪文献の例）

【背景】 ロシア皇帝の独裁を支持し、反ユダヤ的思想を持つ者たちによる
でっち上げ～国民に共産主義への反感を持たせるためのプロパガンダ

【正しい理解】

1. 「シオニズム」という言葉の由来

ユダヤ教の神殿の建っていた山を指す「シオン」に由来。後に「シオン」はエルサレムを指す言葉としても使用。

2. 「シオニズム」とは何か？

- シオンの地と関係するもの
- エルサレムと関係するもの
- 感情表現、神があらゆるユダヤ人の心を与えた祖国の地に対する憧れ、望郷の念を表現したもの

(例) エジプトの奴隷時代、バビロン捕囚の時代、紀元70年以降 世界
離散の時代



【代表的なシオニスト】

* 詩篇137篇1～6節の作者

詩篇137篇1～6節 「バビロンの川のほとり そこに私たちは座り シオンを思い出して泣いた。
街中の柳の木々に 私たちは豎琴を掛けた。

それは 私たちを捕らえて来た者たちが そこで私たちに歌を求め
私たちを苦しめる者たちが 余興に 「シオンの歌を一つ歌え」と
言ったからだ。

どうして私たちが異国の地で 主の歌を歌えるだろうか。

エルサレムよ もしも 私があなたを忘れてしまうなら この右手
もその巧みさを忘れるがよい。もしも 私があなたを思い出さず
エルサレムを至上の喜びとしないなら 私の舌は上あごについて
しまえばよい。」



バビロンの川のほとりで
[Ferdinand Ruscheweyh](#)
(1785–1845)画

* バビロンに住むユダヤ人の望郷の思い+シオニスト 預言者イザヤ

イザヤ書62章1節 「シオンのために、わたしは黙っていない。エルサレムのために沈黙はし
ない。その義が明るく光を放ち、その救いが、たいまつのように燃えるまでは。」

【結論】

* シオニズムは 聖書的表現である。

* 聖書を字義どおりに読むクリスチャンのシオニズムに関する立場

(1) イスラエル国家の存在する権利を擁護する。

(2) 人種差別的考え、陰謀論など、シオニズムに関する間違った主張の誤りを指摘する。